

人が育ち まちが育ち 社会が育つ

「生涯学習のまち 日野」をめざして

日野市教育委員会 教育委員長 西田 敦子



平成 10 年に日野市は教育目標「ひのっ子教育 2 1」を策定しました。その前文では、日野市教育委員会は『生涯学習社会の実現』をめざし、学校教育と社会教育の緊密な連携のもと、日野市民一人ひとりが人間として望ましい生き方・あり方を求め続ける中で、自分らしさを発揮し、地球規模で考え行動し、人と自然との調和を図り、新たな時代を切り開くことを期して教育の推進を図ることを謳っています。

以来、日野市の生涯学習と社会教育は、その精神のもと、志のある市民の皆さんの自主的・主体的な参加及び活動と、行政各機関による学習環境の整備や多種多様な学習機会の提供等により、着実に生涯学習社会の実現に向けて歩みを進めています。

一方、近年の多方面における急激な社会情勢の変化に伴い、国レベルでも平成 18 年には教育基本法に「生涯学習の理念（第 3 条）」が盛り込まれ、国民一人一人が自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会にあらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならないとされています。

また、平成 23 年に発生した東日本大震災を契機として人と人とのつながりや地域社会の重要性が再認識されています。

本計画では、第 5 次日野市基本構想・基本計画のまちづくりの柱のひとつである「日野人（ひのびと）・日野文化を育てるまち」の趣旨を踏まえつつ、第 2 次日野市学校教育基本構想の基本方針のひとつである「つながりによる教育」を実現するために、基本理念を『このまちに生きる だからこのまちで“学び 学びあう”』としました。

日野市にある豊富な資源（人材・団体・文化・歴史・産業など）を活用して、大人から子供まで様々な世代の市民の皆さんが、気軽に身近で生涯学習に取り組むことができ、学びを通じて人と人々が豊かにつながり、地域への誇りやふるさと日野への愛着が育まれる「生涯学習のまち 日野」を創り、次世代を担うひのっ子に継承していきたいと思えます。

おわりに本計画の策定にあたって、中心となってお尽力いただいた社会教育委員の皆様をはじめ、資料収集や情報提供などにご協力いただいた関係機関及び団体の方々に心より御礼を申し上げますとともに、計画の推進においてもさらなるご支援・ご協力をお願い申し上げます。

平成 27 年 3 月